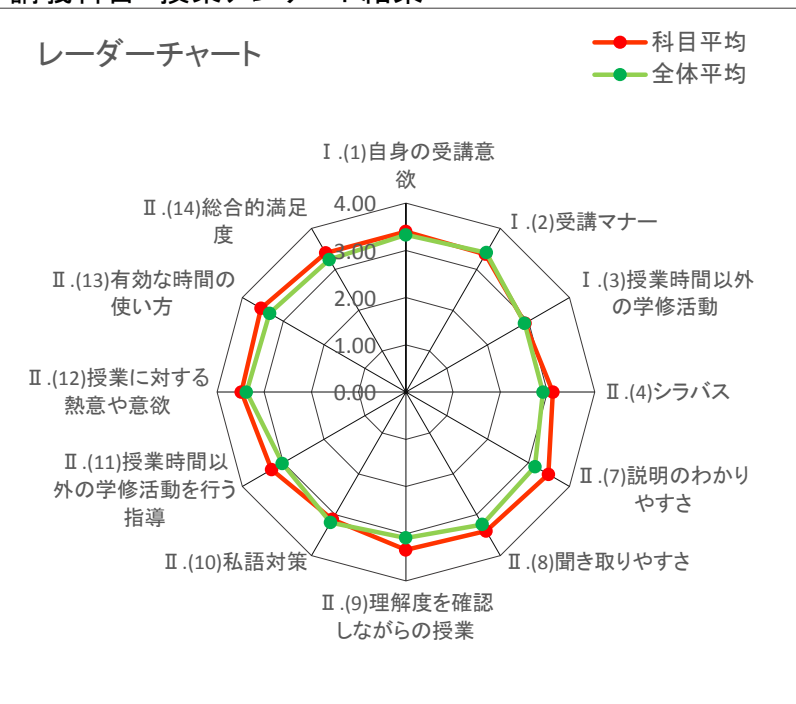


講義科目 授業アンケート結果

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート



	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.40	3.33
	I.(2)	3.37	3.41
	I.(3)	2.91	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.11	2.90
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.49	3.16
	II.(8)	3.40	3.24
	II.(9)	3.34	3.09
	II.(10)	3.11	3.19
	II.(11)	3.29	3.03
	II.(12)	3.49	3.38
	II.(13)	3.54	3.33
満足度	II.(14)	3.40	3.24

授業年度	2015年度 後期
時間割番号	52106
科目名	英会話Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について

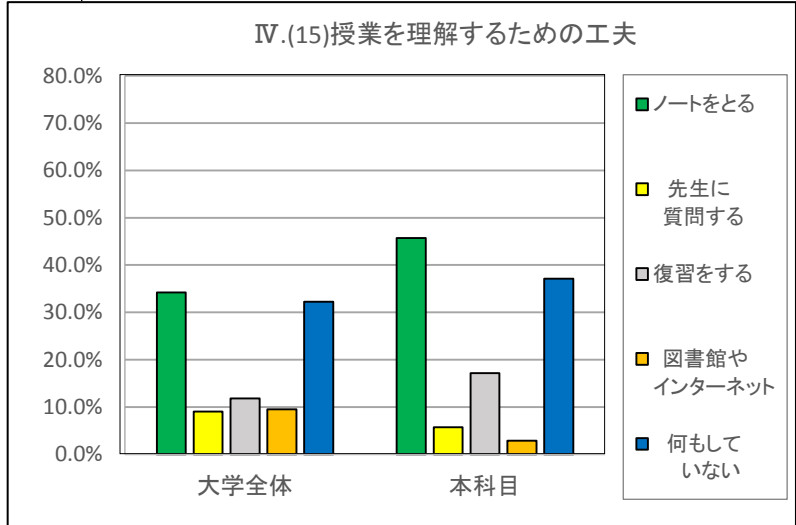
本授業は、シラバス通り、「英会話Ⅰ」で学習した文法・語彙を発展させながら、相手と自分の背景の違いを認識し、どのような意図で相手が言葉を発し、それに自分がどのように答えるのかという他者との関係を意識した英語コミュニケーション能力の向上を目指した。活発にコミュニケーションをとるクラスだったため、コミュニケーション能力の向上は達成したと考える。

②授業の進め方について

毎回めあてを提示し、前回内容の復習から始めて、該当回のトピックと文法事項の学習をできるだけ会話を含めたタスクによって達成できるよう工夫した。CALL機能を活用して、ペアワークやグループワークを行った。躊躇なく、タスクに取り組む姿が見られた。

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	45.7%	5.7%	17.1%	2.9%	37.1%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.23	3.21
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.35	3.17
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.40	3.24
III.(14)		

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

本授業は、英文法とコミュニケーション能力の育成が目標である。他クラスでもそうだが、タスクを私語をしながら参加する受講生も見られた。時間を明確に区切って、取り組むような配慮が必要である。